



すべての子供たちが楽しむことができるように工夫された遊具



お話小屋には音響装置も設置されている



船に見立てたデッキ部分



①鳥取県米子市両三柳

②面積：144,000㎡

③J R山陰本線米子駅からバスで約30分・三柳団地下

車、米子自動車道米子ICから車で約10分

④皆生温泉、米子水鳥公園、アジア博物館、井上靖記念館、夢みなと公園

⑤わくわくファミリーカーニバル

DATA・BOARD 20



米子市では、日本海に近い両三柳地区において弓ヶ浜地区整備計画を進めており、「みんなの遊具広場」は弓ヶ浜公園内に設けられた施設である。

設置計画にあたっては、近隣の保育園、幼稚園、養護学校、小学校などの関係者からの聞き取り調査を行った後、ワークショップ方式による市民との意見交換を行い、アイデアを集めたり、遊具の検討などを行った。

整備に際しては、隣接する芝生広場を日本海に見立て、船をイメージして遊具を配置している。遊具については、すべての子供たちが使えることを目的に検討が重ねられ、音や香り、手ざわりのなどの感覚を楽しむことのできるものも設置している。また、広場の中央部に設けられたお話小屋では、公園をイメージさせた物語を音声装置により流しており、子供たちの共通意識や仲間づくりに配慮した演出を行っている。

整備後は、市内はもとより県外からも多くの利用者が訪れ、養護学校からも授業の一環としての利用申し込みがあり、子供たちを対象にした遊びのイベントも開催されるなど、多彩な利用がなされている。